

第24回市民との意見交換会・報告書（謹教地区）

開催地区：謹教地区	開催日時：令和3年11月16日（火） 18時00分 ～ 19時30分
担当班：第1班（出席議員）讓矢 隆、石田典男、樋川 誠、原田俊広、吉田恵三、内海 基	
開催場所：謹教コミュニティセンター	
参加人数：男性 8名、女性 1名、合計 9名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <ul style="list-style-type: none">①学校、通学路について スクールゾーンの安全、登下校時の見守り、不登校などの現状への質問と改善の要望が出された。②交通安全 横断歩道の明確なペイントと歩行者への安全停止義務の遵守が訴えられた。③地域防災について 福祉避難所、垂直避難、簡易トイレの備蓄、地域防災計画の改定等についての質問と要望が出された。④廃棄物対策について 雑紙回収袋についての質問が出された。⑤除雪・排雪について 特に排雪の重要性と要望が出された。⑥町内会の相談について ゴミ置き場などさまざまな町内会の相談窓口に対する質問と要望が出された。⑦防犯灯の補助金について 町内防犯灯の設置補助金だけでなく、廃棄や交換への補助への要望が出された。⑧スーパーシティ構想について スマートシティの議会としての評価、スーパーシティ構想の議会への説明や議会の役割等に対する質問と意見が出された。	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
時間を短縮するため、要望・質問等を印刷してまとめてきた。まず、通学路での横断歩道のペイントが薄くなっている。通行時の注意喚起のため、白線ペイントを塗り直してほしい。	毎年夏休みの期間に、各小学校区で地域の学校とPTAと区長会の方が通学路の安全調査を行っているが、改善要望が多いこともあり、なかなか改善が進まないところもある。議会としても教育委員会に対して安全対策の強化を求めている。貴重なご意見として伺い、今後の対策を推進していく。	○	②	交通安全 道路
セブンイレブン米代店の脇の斜めの道路(市道若3-251号線)は謹教小学校の通学路だが通行量が多く危険なので、ゾーン30というグリーンのペイントをお願いしたい。	貴重なご意見として伺う。	○	②	交通安全 道路
通学路の横断歩道の見守りがコロナ禍で中断されていたが本地区では再開している。他の地域ではどうなっているのか。	再開されていると思われるが、後日、担当課に確認し、事後報告する。	○	③	交通安全 (事後処理報告書P7に記載)
不登校の現状について、謹教地区にある小学校、中学校ではどうなっているのか。	市内のどの小・中学校にも不登校の実態はあると聞いているが、学校ごとの人数は公表されていない。最近が増えてきていると聞いている。市内の正確な人数は今分からないため、後日、担当課に確認し、事後報告する。	○	③	学校教育 (事後処理報告書P7に記載)
家庭を拠点とするホームエデュケーションや、フリースクールについて、市の取組の現状はどうなっているのか。	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置して対応しているが、議会では数が十分ではないと考え、増員を要望している。フリースクールの取組については、後日、担当課に確認し、事後報告する。	○	③	学校教育 (事後処理報告書P8に記載)

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
歩行者の安全を守る対策について、子どもや高齢者が横断歩道で車にはねられる事例がある。福島県では横断歩道の前で停車する率が少ないと聞いているが、対策を強めるべきだと考える。	福島県は横断歩道での停車率が全国でも低い方であると聞いている。 一般質問でも取り上げている議員がおり、貴重なご意見として伺う。	○	②		交通安全
当地区は湯川沿いで洪水氾濫の危険も高い地域である。福祉避難所は本市では指定されていないとの報道を聞いたがどうなっているのか。	本市でも福祉避難所は設置されているため、ぜひハザードマップ等でご確認いただきたい。	○	①		防災・安全
垂直避難の場所として、南花畑団地の1、2棟の階段踊り場を利用したいが、市役所の利用許可の対応はどうすればいいのか。	確かに垂直避難は緊急の場合の避難として有効と推奨もされているが、具体的な南花畑団地の利用については、後日、担当課に確認し、事後報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P8に記載)	防災・安全
避難の際に利用できる簡易トイレの備蓄はあるのか。	一定数の備蓄はありと伺っており、災害発生の際には活用できる。	○	①		防災・安全
防災については毎年のように国が基準等を変更しているが、本市の地域防災計画はそれに伴って変更されているのか。対応はどうか。	国の変更や状況の変化に応じた見直しは随時行われている。 令和3年には災害時要支援者への個別避難計画の作成が義務付けられたが、そのことについても議会として研究しながら実効性のあるものになるよう要望していく。	○	①		防災・安全
市政だよりの配布と併せ、市から雑がみ専用保管袋が配布されたが、その活用状況はどうか。当町内では古紙の集団回収を行っているが、雑紙分別用として紙袋を活用している。	市が各家庭に配布した雑がみ専用保管袋はあくまで分別用のもので、活用が始まったばかりであるため、その状況はこれから明らかになると考える。	○	①		環境
除雪と排雪は市民生活で重要課題だが、特に排雪は苦勞している。この排雪の取組について、市の対応を例年どおりお願いしたい。	今の時期は除雪業者との契約が行なわれているが、例年のとおり必要な予算・体制は確保されている。業者が変わる地域では、業者との協議を事前に十分に行うよう協力をお願いしたい。	○	②		雪害対策

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
横断歩道の白線ペイントが本当に薄くなって見えないところが多い。人がいて自分が止まっても対向車が止まらなると大変危険である。議員の皆さんも市職員も積極的に止まってほしい。	その通りだと考える。	○	②		交通安全
除雪について、本市は城下町ということもあり道路が狭いので排雪の仕方が大変である。雪をため置く場所がないので、市で軽トラック等でその都度持って行ってほしいがどうか。	排雪については最も要望が多いが、全部には応えられていないのが現状である。 排雪も含めて業者へ全面委託してはどうかという検討が5年前から行われ、去年から一部地域で実証をしているところである。	○	②		雪害対策
雪ため場の確保が大事だと考えるが、議会としてはどのように認識しているのか。	議会としても、雪ため場の確保が除雪事業にとって大事であると認識している。令和2年度決算審査の中では、住宅開発の際に地域の雪ため場の確保についても確認が始まっていることを確認した。	●	①		雪害対策
私道の除雪を業者に委託する場合、自分の地域では業者との関係で排雪もお願いしており、その際には市から何度でも補助金が出ている。そういうやり方がいいのではないか。	市では一度だけ補助金を出しているが、そのようなやり方が今後主流になってしまうことも考えられる。	○	②		雪害対策
町内のゴミ置き場が、住宅建築で使えなくなって困ったことがあったが、市に相談に乗ってもらえなかった。ゴミ置き場だけでなく、町内会のさまざまな問題について話を聞いてくれるだけでも助かる。そのような相談を受け付ける窓口はないのか。	ごみの減量化の議論がされている中で、ゴミ置き場の問題も焦点の一つであるため、廃棄物対策課でも相談に乗るはずだが、町内会のさまざまな課題については環境生活課の窓口にご相談いただきたい。	○	①		地域社会 環境
町内防犯灯の設置には補助金が出るが、廃棄には補助されない。廃棄にもお金がかかるため補助してほしい。	貴重なご意見として伺う。	○	②		防災・安全

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
スーパーシティ構想に応募しているが不安と危惧を持っている。スーパーシティ構想については議会に対してどれほど説明があったのか。どのように受け止めているのか。	市は平成25年度からスマートシティを進めている。人口減少の解消等さまざまな課題解決に向けて取り組んでいるが、議会としては、会津若松+(プラス)や母子健康手帳のデジタル化などが一つ一つ具体化しており、その成果の説明もあったため一定程度評価している。 ただ一方で、スマートシティやスーパーシティとして、市長が走り過ぎているのではないかと。言葉だけが前のめりになっているのではないかと議員からの質問も出ている。	●	①		まちづくり
議会として、スマートシティに対してどのように評価しているのか。市の予算を使った事業であるため、それを評価する責任があると考えます。	評価については、さまざまな方からの意見を聞いていかなければならないと考えている。	●	①		まちづくり
国のスーパーシティ構想で区域指定を受けた場合、市の予算、人材面とそれを進める体制、市民の個人情報の安全性などのリスクなど、多方面からの検討が議会として必要ではないのか。	市は、市政だよりを活用し、市民にスーパーシティについて説明をしている。リスクについて、当局は、本人の同意に基づくオプトイン方式による個人情報の提供の仕方の問題ないと言っている。 予算や財政、体制についてなどまだ当局から全部についての説明はないところである。議会としては、スーパーシティの特区応募については議決項目ではないが、市民への説明責任があるためよく研究・検討していかなければならないと考えている。	●	①		まちづくり
スーパーシティとは何なのか。確かに市政だよりに掲載しているようだが、さっぱり分からない。私のようなものにもちゃんと分かるように説明してほしい。	詳しい説明は時間的に無理だが、2030年ごろに実現する未来を先取りして実現する「まるごと未来都市」をつくるために、先端技術を活用できるようにするための大胆な規制改革をするという構想である。	○	①		まちづくり

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
新しい市庁舎は、総合庁舎、総合窓口になるのか。	現在の栄町第一庁舎、水道庁舎以外はまとめて総合庁舎になる。その窓口の詳細な在り方は今後詳細が示されると思う。	○	①		行政

市民との意見交換会・事後処理報告書

謹教地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 通学路の見守り再開について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 通学路の横断歩道の見守りがコロナ禍で中断されていたが本地区では再開している。他の地域ではどうなっているのか。</p> <p>【事後処理結果】 11月29日に学校教育課へ確認し、「全地区を確認しているわけではないが、ほぼ再開していると考えている。」との回答を得た。</p>	
<p>2. 不登校の現状について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 不登校の現状について、謹教地区にある小学校、中学校ではどうなっているのか。</p> <p>【事後処理結果】 11月29日に学校教育課へ確認し、「不登校の人数は、令和2年度で市全体の小・中学校において223人という状況であり、増えている現状にある。個別の学校ごとには人数は公表していない。」との回答を得た。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

謹教地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>3. フリースクールの市の取組の現状について (P 2)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 家庭を拠点とするホームエデュケーションや、フリースクールについて、市の取組の現状はどうなっているのか。</p> <p>【事後処理結果】 11月29日に学校教育課へ確認し、「市では、いじめなどさまざまな問題により学校に行けなくなっている児童・生徒のために「ひまわり」を設置し、学校に行けなくても学習や相談に応じられる取組を行っている。このほか、市内では民間でも2カ所のフリースクールの取組を行っている。」との回答を得た。</p>	<p>※スクールカウンセラーについては、市で配置している7名は主に小学校を、県で配置している12名は主に中学校を担当していただいている。また、スクールソーシャルワーカーについては、市で1名、県で1名を配置している。</p>
<p>4. 垂直避難のための南花畑団地1、2棟の階段踊り場の利用について (P 3)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 垂直避難の場所として、南花畑団地の1、2棟の階段踊り場を利用したいが、市役所の利用許可の対応はどうすればいいのか。</p> <p>【事後処理結果】 11月17日に危機管理課へ確認し、「垂直避難は緊急の場合の有効な避難ではあるが、市ではあくまで避難場所や避難所への避難を呼びかけ、それらを設置しているため、市営住宅等の踊り場への利用許可等は出していない。」との回答を得た。</p>	